

福徳長壽

(福徳、寿長し)

〔出典〕 《無量寿経》

〈意味〉

幸福と道徳があり、長生きできる。

作者のことば

自身、徳のある生活をしていかどうかについては、まったく自信が無いが、幸福な生活をしているかどうかについては、現状、健康上の不安や、家族の心配事等はあるものの、全体的には幸福な状態にあるのかもしれない。以前と比べ、寝ることや好きなことに比較的多くの時間を使えるようになったことが、一番の理由である。

社会も周りの人たちも家族も自身も、日々変化していく。今後、長生きできるか、幸福な生活がおくれるか、全く予測できないが、神仏に、美しく雄大な自然に、「幸福、長寿」を念じる心持ちは穏やかで心地よい。

氏名 (郡司源一郎)